

事業名	国際理解教育(サービスマーケティング)
分類	青少年育成(研修・啓発)
協力団体	小学校・中学校・高等学校・大学

### 活動概要

学校が取り組んでいる総合的な学習や、国際理解教育、ボランティア教育などに協力する。子ども達が、世界の現状(貧困・環境・平和など)に目を向け、グローバルな視点から、国際理解(異文化理解)を深めると共に、自分理解の助けとなるような活動とする。学習方法は、講演、IT 機器による交流(メール、スカイプなどを利用)、ビデオ、文通、カンボジアの留学生・研修生などの話を聞く、現地を訪問するなど、できる限りの手立てを利用。そして交流した中で、異文化理解、持続可能な開発などについて考え、自分達の可能性と力に目覚める。

#### 1) スポーツ施設・物資支援 (日本の学校からの寄付金はまとめて施設や教材に使用)

- \* スバイリエン州スバイリエン郡ピートゥヌー小学校へスポーツ施設支援(バスケット、バレーコート、砂場、雲梯、鉄棒、マットなど)他、物資として、バトン、ボールなど贈呈 ⇒
- \* HG睦日本語教室とNCCCへは、生徒から教材・文房具・バッグ・カレンダー・石鹸など贈呈
- \* ツアーの場合は、事前に必要なものを聞き、現地に支援物資を持ち込んだ。



#### 2) 交流支援

- \* 岡山学芸館高校(希望する学生が修学旅行の訪問先の一つとしてカンボジアを訪問) ⇒
- \* カンボジア青少年スポーツ省の担当官 8 名が岡山市で研修(自治体国際化協会)
- \* 岡山大学の学生 16 名が活動地域を訪問し、研修、交流



#### 3) 「3.11 子ども animo プロジェクト」として、東日本大震災被災校の復興支援活動

大きな被害を受けた宮城県の東松島市立野蒜小学校と石巻市立蛇田小学校の学校復興を支援。岡山県の小・中学校と被災地の学校を結んで交流、支援活動実施  
 8月夏休みに、被災児童対象の「遊ぼう! 学ぼう、サマーキャンプ」を実施  
 11月12日蛇田小学校の木村明子先生による「被災地の学校から見た3.11」講演会  
 3月12日~15日支援学校訪問。野蒜小には、絵画贈呈とランニング指導。蛇田小には桜を中心にカナダガーデンを寄贈。岡山の小学校から来年度の手作りカレンダーを渡す。 ⇒



児童が育てていける庭として、カナダガーデンを贈呈

#### 4) 授業協力

HGスタッフ、カンボジアからの留学生、研修生などが、小・中学校で出前授業を実施(年間20回実施)。自分たちでできる国際協力について相談に乗りながら体験、交流に協力

### 成果

年間を通じて、途上国にかかわることで、それぞれが、貧困、環境、食料、人権、平和などが、どれもつながりをもって関係している事を知り、自分たちで出来る事があることを実感した。また、自分たちの環境、教育、家庭、地域などに目を向け、持続可能な社会を、協力して作ることに向かう。また、自分たちが支援した物資などが、現地に渡され喜ばれたことを確認でき今後もできる支援活に取り組む動機づけとなった。高校生には将来の進むべき道にも影響を及ぼしたようだ。

児童たちからのプレゼントを渡す ⇒



### 参加学校 など

関係学校: ①岡山市立平福小学校 ②岡山市立福島小学校 ③岡山市立西大寺小学校 ④岡山市立御南小学校 ⑤岡山市立野谷小学校 ⑥岡山大学附属小学校 ⑦岡山市立石井中学校 ⑧岡山市立御津中学校 ⑨岡山市立建部中学校 ⑩岡山市立芳泉中学校 ⑪岡山市立京山中学校 ⑫岡山学芸館高校 ⑬順天中・高校 ⑭東京都千早高校 ⑮沼津高校 ⑯岡山大学 ⑰カンボジアチェイ小学校内HGむつみ日本語教室 ⑱カンボジアチャイルドケアセンター 他

### 今後の計画

2012年度もカンボジアから岡山学芸館高校に留学予定。カンボジアから日本へ研修に来る人も、できる範囲で学校訪問をして、直接顔の見える交流の機会を増やす。学校が取り組む「持続可能な開発のための教育」に協力して、実践を通して地球規模で未来を考える人を育てる。

### 助成団体

岡山 ESD 協議会、HG 個人会員、岡山市、自治体国際化協会、つくば大学体操部、JSM コンサルティング(株)、

